

## 普及現地情報

発信年月日：令和2年（2020年）5月15日  
所属名：甲賀農産普及課  
番号：C20001  
部門分類：130（工芸・特用作物）  
発信者名：濱谷、竹若

### 今年度の一番茶の生育状況について

当課では、茶の毎年の生育状況を把握するため、定点調査用の茶園を設け、生産者が生育状況に応じ管理できるよう関係機関と協力し情報提供を行い、高品質の茶生産につなげる取組を行っています。

今年度の茶業指導所の作況園における萌芽期は4月2日で、昨年（4月13日）より11日、前5カ年平均（4月7日）より5日早くなっています。

また、4月3日に管内の生育状況を調査した結果、例年生育が早い茶園では平年より早く萌芽期を迎えていましたが、4月初旬ごろからの低温により生育が緩慢となっています。また、今後4月中旬ごろまで平年より低い気温が見込まれるため、摘採時期は5月以降の摘採になると見込まれます。

当課では有線放送等により、①ほ場巡回により新芽の生育状況にあわせて摘採計画を立てる、②摘採適期が集中すると見込まれる茶園では一部直掛け被覆を検討するという内容で対策を呼びかけました。

当課は今後も関係機関と連携しながら、生育状況や摘採状況を把握し、良質な茶の生産に向けて支援を継続していきます。



茶の生育調査の様子



萌芽期を迎えた茶園の様子